



トンボも飛び始め、青空が少し高くなってきたように感じますが、今年ほど、熱中症を意識したことはないですね。エアコンには本当に感謝！機械だって休む間もなく汗だくです。
気が付いていないだけなのかもしれませんが、今年は、電力不足が危惧されるとの大きな報道はないように思います。省エネ対策、エコ対策が浸透してきた表れなのでしょう。様々な機械や器具に工夫がなされていることも大きいと思います。でもそれ以上に、一人ひとりの意識（もはや習慣）が、小さな積み重ねとなって、世の中全体に広がっているのではないのでしょうか。
人って素晴らしいですね。生きていくって遅いんですね。
だから、今の苦境もきっと乗り越えていける！と、日々、酸欠になりながら感じています。

9月・10月の予定一

- 9月10日（木） 地域連携日（児童のみお休みです）
- 9月14日（月） ST（児童）
- 9月17日（木） ドクターNの医療相談（児童・放デイ共）
- 9月23日（水） ST（児童）
- 10月27日（火） ST（児童）



＝お知らせ＝

《コロナウイルス感染症に関する対応について》（児童・放デイ共通）



*これまでと継続して、

健康状態への早めの留意 こまめな手洗い 検温 手指の消毒 換気

には十分気を付けていきましょう！大人も緩まず、子どもにも習慣づけていきましょう！

*換気、席の工夫等『密』にならないよう、子ども達に無理のない範囲で取り組みますが、小集団での支援の都合上、人は集まります。ご了解の上で利用していただきますよう、よろしくお願いいたします。

《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ・訪問支援共通）



9月17日（木）に、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を行います。今回は満席になりましたが、11月、2月にも相談日を設定しています。

“ドクターの話を聞いてみたい” “セカンドオピニオンを聞いてみたい” “病院に行く前のファーストステップとして” “診断ってどう考えればいいのか？”等、ちょっとした思いで構いません。ご希望ご関心のある方はお声をかけてください。



《地域連携日について》（児童・放デイ共通）

*あんずは、関係機関とのつながりを大事にしており、地域連携を特に重視しています。とはいえ、コロナ禍の影響で、相互の見学や話し合いにも気を配っている状況です。現状に即した対応として、今年度中は以下の通りに変更します。よろしくお願いします。

- 放デイについて：地域連携日も通常の支援を行います。学校等との連携は、通常の支援日に可能な範囲で行っていきます。（お迎え時の情報交換・電話等）
- 児童について：これまで通り地域連携日の支援はお休みにし、幼稚園保育所等を中心に訪問支援を実施していきます。但し、地域連携日の回数は減らします。（別途お知らせします）

《不織布マスクの配布について》（児童・放デイ共通）



埼玉県より、小さめの不織布マスクが配布されました。不織布マスクが合わないお子さんや、日常つけることが難しいお子さんもいますので、ご希望される方にお配りします。ご理解、ご協力の程よろしくお願いします。これを機に、子どもにマスクをつける練習をさせたいと思う方、一緒にチャレンジしましょう！

《あんずの駐車場のご利用について》（児童・放デイ共通）



クルマであんずをご利用されているご家庭には、駐車場が手狭でご不便をおかけしています。9月より、通り沿いの駐車場（通り沿いの看板のところ）に変更があります。特に、放デイのお迎えの際には、多少使いやすくなると思います。よろしくお願いします。図で示したものをお渡ししますので、詳しくはそちらをご参照ください。

放デイのひとり言



暑い暑い8月でした。

暑い中、あっという間に、2学期がスタート。短すぎる夏休み、あんずのみんなから、きっと「つまらなかった」「なにもできなかったよ～」という声が聞こえてくると思いきや、「遊園地に行ったよ!」「近くの釣りに行ったよ🍷」「ブルーベリー摘みにいったよ」などなど、楽しく過ごせたことをたくさん話してくれました! 外出だけでなく、お家の中でもいろいろ工夫しながら楽しんだよう。限られた期間を思いっきり楽しんで、元気に戻ってきてくれたみんなを頼もしく感じました。

9月1週目の活動は「おまつりごっこ」。8月末はみんなでお祭りに使うものを制作しました。夏の定番、おまつりも行われなかった夏ですが、あんずで気分を味わってくれるかな。2学期もいろんな活動を楽しみましょう!



どらやきクラスの8月あれこれ

あんずでの生活の流れが定着してきて、お片付けも上手にできるようになってきた、どらやきクラスの子ども達です。

活動の終わりのご挨拶のときには、「次なんだっけ？」とホワイトボードを見て確認する子が増えてきています。「おわり」は次の「はじまり」!! しっかり終われると、次の活動に臨みやすくなります。次の活動を楽しみにしてくれていることが嬉しいです。

活動の中では、順番タッチや「はいどうぞ」など、お友達を意識できるようなやりとりをしています。繰り返していくことで「どうぞ」「ありがとう」が言えたり、言えなくても相手を見たり頭を下げたり、ちゃんとお友達を意識しているのだなと感じられるようになってきました。

これからも、お友達を身近に感じながら、楽しく続けていきたいと思えます。



カステラクラスの8月あれこれ

8月は新しいお友達が仲間入りして、元気で明るくパワーいっぱい活動にチャレンジしてきたカステラクラスでした。

「うんどう」では、お部屋からホールに移動する流れが定着してきましたね。同じ課題を繰り返してやってきたので、それぞれ上達し、自信を持って取り組んでいる姿が、かっこよかったです。はじめてのお友達も、頑張っていて挑戦している姿が、とても素敵でした。

はしご渡りの「手・手・足・足」が上手になってきたり、ぶら下がり「ぎゅっ」「パッ」のかけ声で棒を握ったり放したり、着地したりなど、自分の身体をたくさん感じて取り組むことができました。ドキドキすることも“やってみよう”の気持ちにつながってきたことをうれしく思います。

これからも、「できた！」の経験を積み重ねていける活動を行っていきたいと思えます。

あんず書店

『ばいばい』

作：まついのりこ

キリンが表紙の小さな絵本です。

ひよこ、そう、うさぎ、きりん、かえるが、次々と「こんにちは」「ばいばい」と、あいさつしていくだけなのですが、子ども達も、なんか一緒にあいさつをしてしまう、不思議な絵本です。



保育所等訪問支援8月のある日ある時

8月は幼稚園はお休みでしたので、保育所や学童保育室へお邪魔しました。

訪問した子達も、コロナ禍を上手にかわしながら、日々同じリズムで過ごしてきているので、特に、生活習慣面のことに、その子なりに無駄がなくなってきました。身支度の後の遊びに早く行きたくて、手が急いでいたり、前の遊びの楽しさをまだ味わいながら、笑顔でお昼の準備をしていたり、余裕が出てきたなと思います。余裕が持てると視野も広がり、興味関心の幅も広がってきます。世界が広がれば、吸収できるものも増えていきます。遊びも、メニューは増えていなくても、内容が濃くなっている子も。参加はしないけれど、ギャラリーとして楽しめることが増えていたり。お迎え時は、きっと心地よい疲れなんだろうなと想像してしまいます。



しかし、暑かったですね～。子ども達に負けないように……

いやぁ負けますか、あの元気には。

お礼☆

ハンドソープとボックスティッシュをたくさんいただきました。必需品をいただけると日々の安心感につながります。ありがとうございます。ピックブックやおもちゃもいただきました。日々の支援の中で大切にに使わせていただきます。

ありがとうございました。



≪『あんずの芽』をお渡ししています≫

コロナ禍の影響で、親子通園をしている児童の保護者の皆さんに、あんずで取り組んでいる活動や働きかけの意味やねらいについてお話しする“プチ学習会”の時間が持てていません。とても心苦しいです。その代わりとして、毎週ひとつの項目ずつ紙面にした『あんずの芽』をお渡ししています。是非、お読みいただければと思います。毎回ファイルしていくと、あんず朝来てから帰るまでの時間が網羅されると思います。

放デイや訪問支援の保護者の方にもお渡しできますので、必要な方はお申し出ください。